

ここまで育ててくれて、ありがとうございます
一歩一歩、しっかりと歩んでいきます

特集 夢あふれる未来へ
二十歳の集い

- 申告は期限内に
- パブリックコメントを実施
- 算数・数学指導員登録者を募集

夢あふれる未来へ

二十歳

1月7日、市と市教育委員会が主催する「令和5年度黒石市二十歳の集い」が、スポカールイン黒石で開催されました。

この日は、今年度二十歳を迎える成人236人が、華やかな着物や真新しいスーツを着て出席。

オープニングでTakuron（タクロン）氏による歌が披露された後、式典では、高樋市長が二十歳を祝して「一度しかない人生を大いに謳歌してください。一人ひとりの人生が充実した素晴らしいものになることをお祈りいたします」と式辞を述べました。

続いて、二十歳を迎える成人を代表して大黒谷春菜さんが堂々と「二十歳の決意」を発表。その後、先輩代表の三上武蔵さんが激励のことばで新たな門出を祝福しました。

会場は、旧友や恩師との久々の再会を喜び、近況を話し合ったり、記念撮影をしたりと、笑顔で楽しむ姿でにぎわいました。

の集い



二十歳の決意

大黒谷春菜



私たちは二十歳を迎え、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、それぞれが進む道の中でさらに成長していかなければならないと思います。

現在、私は県外の大学に進学し、慣れ親しんだ地元を離れ、さまざまなことを学ぶ中で、「あずましの里」である黒石市の魅力を再発見することができました。それぞれ活躍する場は違いますが、黒石市で生まれ育った誇りを胸に、これから歩んでいく人生を邁進してまいります。

そして、感謝の気持ちを忘れず、大人としての自覚と責任を果たし、社会に貢献していくことを誓います。

